【エクアドル経済:2017年10月】

1. エクアドル産バナナ・チップスの日本での販売開始

10月2日、エクアドル貿易投資振興庁(PROECUADOR)東京事務所は、エクアドル産バナナ・チップスが日本市場向けに初めて輸出されたと発表した。2016年に開催されたFOODEX-JAPANに出品された製品が今回の輸出につながった。同事務所によれば、今後は飲食店でのおつまみとしての需要が見込まれる。

2. 国際金融機関からの融資

10月3日, ラ米準備基金(FLAR)は, 6億3780万ドル(償還期間3年, 据置期間1年)の融資をエクアドルに対して実施することを承認した旨発表した。同融資は, ラ米地域のマクロ経済の安定及び通商・金融統合に寄与することを目的としたものである。

3. インフレ率

10月5日, 国家統計調査局(INEC)は, 2017年9月のインフレ率が-0. 15%を記録したと発表した。これにより, 2017年初からの累積インフレ率は0. 04%, 年間インフレ率は-0. 03%となった。一方, 家庭基礎バスケット価格は, 708. 79ドルとなっている。

4. 対 EU 輸出の増加

10月7日, 貿易省は, 2017年1-7月期の対EU輸出が前年同期(16億5200万ドル)比1 4%増の18億8900万ドルを記録したと発表した。EUとの通商協定に加入以降, バナナを除く農産品の99. 7%, 工業製品及び水産品の100%が無関税となっている。また, 貿易省によると, 対EU輸出の90%が8か国(伊, 西, 蘭, 独, 仏, 英, ベルギー, ギリシア)に集中しており, 今後その他の20か国への輸出増が期待されている。

5. IMFによるエクアドル経済成長予測

10月10日, IMFは2017年のエクアドルの経済成長率を0. 2%, 2018年については0. 6% と予測した旨発表した。2017年4月の予測では、それぞれ-1. 6%, -0. 3%と上方修正しており、改善が見られた。また、ラ米全体では2017年は1. 2%, 2018年は1. 9%と予測している。

6. モレノ大統領による経済分野でのアクション・プランの発表

10月11日, モレノ大統領は、現政権下の経済分野でのアクション・プランにつき、ラジオ及びテレビ放送を通じて説明した。ポイントは以下のとおり。

●今般の発表は、経済的に厳しい時期ではあるが、国民の生活(特に、国民の貧しい層に配慮) を考えて、経済の再活性化を図るもの。

- ●アクション・プランの主なものは次のとおり。
 - 〇パケタッソ(公共料金値上げ、付加価値税増税等)は行わない。
 - 〇雇用創出のために.
 - ・国民投票で「キャピタルゲイン税法」の是非を問う。
 - ・年間売り上げ30万ドル未満の企業の所得税前払撤廃の法案を提出する,
 - ・新規の零細企業経営者に対して、起業から2年間法人税支払いを免除する、
- ・年間売り上げ30万ドル以上の企業で雇用を維持又は増加した企業には、法人税の前払いを 段階的に還付する、
 - 農業分野での雇用創出のため、各種プログラムを活用する、
 - 労働契約についても、労働者の権利を保護しつつ新たな形態を導入する。
- 〇ドル化経済の維持・強化のために、国外にある資本が戻ってくることを促進する法案を提出する、また、輸出業者に対して税還付を行う。
 - ○電子通貨を推進する。
- 〇政府の倹約措置により政府予算の節約,支出の削減,そして,財政赤字のGDP比を2017年の4.7%から2020年までに約1%まで削減することを目指す。官民連携を進める。国際的な約束を遵守する。
 - 〇密輸及び脱税と闘う。
 - 〇「国民福祉」計画(Plan "Toda una Vida")を実施していく。
 - 〇法人税を2010年水準の25%に引き上げる。

7. 中国による無償資金協力

10月11日, エスピノサ外相は, Wang Yulin 駐エクアドル中国大使と1. 5億ドルの無償資金協力に関する3つの文書に署名した。同協力は, マナビ県チョネ市及びバイア・デ・カラケス市での病院再建, 及びコンピューター(1万台)の無償供与(6400万ドル)を通じた公立学校の強化に向けられる。

8. 失業率の低下

10月17日, 国家統計調査局(INEC)は, 2017年9月の失業率が前年同月(5.2%)比1.1 ポイント減の4.1%となった旨発表した。

9. ソブリン債の発行

10月19日, エクアドル経済・財務省は, 18日に国際市場での25億ドルのソブリン債発行につき同省プレスリリースにて発表した。なお,本年のソブリン債発行は,1月の10億ドル,5月の20億ドルに続き3回目。ソブリン債25億ドル(償還期間10年,年利8.875%)により調達された資金は,エクアドル経済再活性化のための優先事項となる投資プログラム・プロジェクトにファイナンスされる。